



# 限界住居

「限界住居」とは造語である。なんら学術的規定がある訳ではない。  
その解釈はあなたの自由である。

住居は個別的空間となり、つながりを失ったか。  
住居は限定的な商品に近づき、思想と哲学を失ったか。  
住居は戦争や災害で破壊され、夢を持てなくなったか。  
住居は限界に達したか。

住居が持つ無限の可能性を「限界」という概念で再定義して欲しい。  
住居の新たな可能性の提案を求めます。

## 募集要項

### ●表現方法

#### ①要求図面

図面の大きさはA2判(420mm×594mm)とする。

着色など、図面表現上の制約はない。

各自の提案内容に沿って自由に提案すること。

パネルなど巻けないものは不可とする。

また、図面以外の電子データ、模型などは受付けない。

②図面は縦使い、または横使いとし、1枚にまとめること。

③図面には、氏名や暗号等目印となるものは記入しないこと。

④提案には、必ず居住空間を含むものとする。

⑤図面データの提出 J P G形式(高解像度)

### ●応募資格

応募資格についての制限はない。

### ●応募締切

2016年10月14日(金)消印有効

### ●審査委員(順不同・敬称略)

審査委員長 西倉 潔 (名古屋造形大学教授)  
ゲスト審査員 高橋 晶子 (武蔵野美術大学教授)  
審査員 生田 京子 (名城大学准教授)  
鈴木 貴紀 (株式会社 竹中工務店)  
道家 洋 (道家洋建築設計事務所)  
山田 昌毅 (山田昌毅建築設計事務所)

### ●1次審査

日時:2016年10月下旬  
詳細は9月下旬にWebサイトにて公表

### ●2次公開審査・表彰式・記念講演会

日時:2016年11月下旬予定  
会場・その他詳細については、9月下旬に  
Webサイトにて公表

### ●表彰

・金賞 1点 賞金15万円、賞状、記念品  
・銀賞 2点 賞金 5万円、賞状、記念品  
・銅賞 3点 賞金 3万円 賞状 記念品  
・学生賞 3点 (高校、高専含む)  
賞金 1万円 賞状 記念品  
・ゲスト審査員特別賞 1点 賞金 3万円、賞状、記念品